

## 令和3年度 一般社団法人新潟県相談支援専門員協会 事業報告

1. 事業期間 令和3年4月1日より令和4年3月31日まで

### 2. 代表総括

令和3年度は新潟県相談支援専門員協会として、新しい挑戦の年度となりました。新カリキュラムでの現任研修の実施、新潟県として初めて主任相談支援専門員研修を実施するという内容でした。新型コロナウイルス（COVID-19）感染症への対応を行いながら、また通常業務を持ったスタッフたちの中で研修を実施するのは想像以上の大変さでした。

それでも新潟県や各市町村、そして新潟県障害者地域生活支援センター事業（以下圏域センター）のアドバイザーを始めとする県内の相談支援専門員の皆様のご協力で新たに相談支援専門員の修了証を手にした方が105名、現任研修の修了者が121名、主任研修の修了者が23名生まれています。これだけに方々に修了証をお渡しできたのは関係する皆様のおかげで、改めて厚くお礼申し上げます。

当協会は「自分たちの後進は自分たちで育成しよう」ということからスタートした職能団体です。冒頭に記載しました法定研修はあくまで、その活動の一つと捉えています。昨年度は動画配信での研修、総会時研修、基礎研修、ブラッシュアップ研修などを実施して来ましたが、「現に業務についている皆様が本当に今必要としている学びやサポートは何なのかを考えるため、会員の皆様にアンケートを実施しました。その中では実務の中のフォローアップや、現場でのスーパーバイズを求める声があるのと同じくらい、障がい特性、多職種・多機関連携、意思決定支援等、相談支援における悩みについて、変わらない悩みを持っていることも見えてきました。

令和4年度の新潟県相談支援専門員協会は時代と会員のニーズに応える活動を実施し、オンラインで場所を選ばずに学べる研修や、ネットワークの構築に寄与でき事業の実施、そして皆さまがたとえ相談支援専門員という職種を離れても、協会の活動に参加したいと思えるような、魅力的な団体を目指して行きたいと考えています。

これからもご協力、よろしくお願いいたします。

### 2. 会員状況（令和4年4月日時点）

正会員・理事	20名
一般会員	77名
<u>団体会員</u>	<u>8団体（38名）</u>
総数	135名（延べ人数）

令和2年度	
正会員	20名
一般会員	62名
<u>団体会員</u>	<u>37名（8団体）</u>
合計	119名

### 3. 社員総会

#### （1）定期社員総会

日時：令和3年6月12日（土）午前1時から1時半まで  
開催：オンライン会議（Zoom）  
議事：議案第1号 現在の活動状況について

- 議案第 2 号 令和 2 年度の活動・会計（案）について（確認・協議）  
監査報告  
議案第 3 号 令和 3 年度の活動・予算（案）について（確認・協議）…

## 5. 理事会

### (1) 第 1 回

- 日 時：令和3年 5 月 15 日（土）午前 10 時から午後 12 時まで  
開 催：オンライン会議（Zoom）  
参加者：理事 10 名、監事 1 名  
欠席者：理事 2 名  
議 事：議案第 1 号 現在の活動状況について（報告）……………  
議案第 2 号 令和 2 年度の活動・会計（案）について（確認・協議）……  
監査報告  
議案第 3 号 令和 3 年度の活動・予算（案）について（確認・協議）…  
議案第 4 号 社員総会開催について

### (2) 第 2 回

- 日 時：令和 3 年 9 月 25 日（土） 午前 9 時から 12 時まで  
開 催：オンライン会議（Zoom）  
参加者：理事 9 名、監事 1 名、出席社員 3 名（拡大会議）  
欠席者：理事 3 名  
議 事：議案第 1 号 報告・確認事項  
議案第 2 号 協議事項

### (3) 第 3 回

- 日 時：令和3年12月15日（土） 午前10時から12時まで  
開 催：オンライン会議（Zoom）  
参加者：理事 11 名、監事 1 名、出席社員 3 名（拡大会議）  
欠席者：理事 1 名  
議 事：議案第 1 号 報告・確認事項  
議案第 2 号 協議事項

### (4) 第 4 回

- 日 時：令和4年2月19日（土） 午前10時から12時まで  
開 催：オンライン会議（Zoom）  
参加者：理事 10 名、監事 1 名、出席社員 4 名（拡大会議）  
欠席者：理事 2 名  
議 事：議案第 1 号 報告・確認事項について

## 議案第2号 協議事項

### 6. 研修会等

#### (1) 全体研修

日 時：令和3年6月12日（土）午前1時30分より午後5時まで

方 法：オンライン配信（Zoom）

参加者：61名（会員44名、非会員17名）

後 援：新潟県

内 容：第1部 基調報告

「コロニーにいがた白岩の里の在り方検討委員会報告書」を受けて

第2部 現場からの実情報告

（強度行動障害の人を我が地域でどう支える？）

第3部 パネルディスカッション

#### (2) 会員限定オンライン配信事業（再配信）

日 時：令和3年6月20日（日）～7月17日（日）

方 法：オンライン配信

内 容：

##### 1、相談支援こわくない1～訪問時の心得～

講 師：新潟県相談支援専門員協会・山村 豊氏、中山 慧氏

##### 2、相談支援こわくないⅡ～サービス担当者会議の心得～

講 師：新潟県相談支援専門員協会・青木 真紀子氏

##### 3、聞いたことをまとめる力の活用術

講 師：新潟県相談支援専門員協会・本間 奈美氏

##### 4、ファシリテーションへの一歩～相談支援で意識してみませんか？～

講 師：新潟県相談支援専門員協会・江部 健幸氏

#### (3) 令和3年度新潟県相談支援専門員協会 基礎研修

「相談支援こわくない！～実務の心得・オンライン～」

日 時：令和3年10月31日（日）午前1時30分より午後4時30分まで

方 法：オンライン配信（Zoom）

参加者：24名（会員13名、非会員11名）

後 援：新潟県

内 容：

【プログラム1】アセスメントと関係づくり

【プログラム2】サービス担当者会議について

#### (4) 令和3年度新潟県相談支援専門員協会 ブラッシュアップ研修

「アセスメント～BPSモデル・オンライン～」

日 時：令和4年3月12日（土）午前1時30分より午後4時40分まで

方 法：オンライン配信（Zoom）

参加者：15名（会員11名、非会員4名）

後 援：新潟県

内 容：

【プログラム1】講義「BPSモデルを使用したアセスメント」

【プログラム2】グループワーク

「モデル事例を用いてBPSモデルを使用したアセスメント様式を使ってみる」

## 7. 派遣事業

### （1）令和3年度新潟県自立支援協議会

派遣者：江部健幸

期 日：第1回 令和3年8月25日（水）欠席

- ・令和3年度新潟県自立支援協議会の体制について
- ・コロニーにいがた白岩の里あり方検討委員会の報告について他

第2回 令和4年3月22日（火）

- ・第5期新潟県障害福祉計画の実績について
- ・共同生活援助事業所の立地に関する考え方について他

方 法：オンライン配信（Zoom）

主 催：新潟県福祉保健部障害福祉課

### （2）令和3年度新潟県地域自立支援協議会権利擁護部会

派遣者：竹田 一光

期 日：第1回 令和3年12月14日（火）10:00～11:30

オンライン配信（Zoom）

期 日：第2回 令和4年1月27日（木）13:30～15:30

オンライン配信（Zoom）

主 催：新潟県福祉保健部障害福祉課

- ・障害者差別解消支援地域協議会に係る体制整備・強化ブロック研修会（関東信越ブロック）参加

期 日：令和4年2月17日（木）Pm

オンライン配信（Zoom）

### （3）新潟県ヤングケアラー支援検討会議

派遣者：江 部健幸

期 日：第1回 令和3年6月7日（月）10:00～12:00

会 場：新潟県自治会館・別館3階 第1研修室

- 内 容：・ヤングケアラー支援検討会議の設置  
・国及び他県の動向について他
- 期 日：第2回 令和3年7月26日（月）10：00～12：00
- 会 場：新潟県自治会館・別館3階 第1研修室
- 内 容：・本県における支援体制の在り方について  
・本県における実態把握方法について
- 期 日：第2回 令和3年10月29日（金）10：00～11：30
- 会 場：新潟県自治会館・別館3階 第1研修室
- 内 容：・本県における実態調査結果について  
・効果的な広報・啓発方法等、及び支援検討会議における意見のとりまとめ

(4) 令和3年度新潟県高次脳機能障害支援拠点運営委員会

- 派遣者：坂井 省英
- 期 日：令和3年 11月16日（月）
- 会 場：新潟県精神保健福祉センター 研修室
- 主 催：新潟県福祉保健部障害福祉課
- 内 容：・令和2年度及び令和3年度の事業実施報告  
・高次脳機能障害者相談支援体制の現状と課題等

(5) 令和3年度 新潟県新生児聴覚検査体制整備推進協議会

- 派遣者：阿部 勝良
- 期 日：令和4年 3月16日（水）
- 会 場：オンライン配信
- 主 催：新潟県 福祉保健部 健康づくり支援課・障害福祉課
- 内 容：・新生児聴覚検査体制の整備について  
・難聴児の早期支援体制の整備について

8. 受託事業

令和3年度新潟県相談支援従事者研修（法定研修）

(1) 令和3年度新潟県相談支援従事者初任者研修

- 受講者：267名（区分1：105名、区分2：185名、区分3：11名）
- 期 日：【講義】 令和3年 6月 24日（木）～6月 25日（金）  
【演習Ⅰ】 令和3年 7月 1日（木）～7月 2日（金）  
【演習Ⅱ】 令和3年 8月 5日（金）  
【演習Ⅲ・Ⅳ】 令和3年 9月 2日（木）～7月 3日（金）
- 会 場：新潟県内6圏域・各会場

(2) 令和3年度新潟県相談支援従事者現任研修

受講者：121名

期 日：【講 義】令和3年7月13日（火）

【演 習】令和3年7月14日（水）、8月24日（火）、10月5日（火）

会 場：新潟県内3圏域・各会場

(3) 令和3年度新潟県相談支援従事者初任者研修追加講義

受講者：155名

期 日：【講 義】令和3年10月19日（火）20日（水）

【講 義】令和3年11月8日（月）、11月9日（火）

方 法：オンライン配信

(4) 令和3年度新潟県相談支援従事者主任研修

受講者：121名

期 日：【講義、演習】令和3年12月7日（火）～9日（木）

【演 習】令和4年1月18日（火）、19日（水）

会 場：前半：燕三条地場産業振興センター リサーチコア6F 研修室4

方 法：後半：ZOOMでのリモート形式

9. 共催・後援事業

(1) 後援事業

①研修名：ソーシャルワーカーデーin にいがた 2021

日 時：令和3年7月22日（木）

方 法：オンラインイベント

主 催：公益財団法人新潟県社会福祉士会、新潟県ソーシャルワーカー協会、新潟県精神保健福祉士協会

②令和3年度介護支援専門員実務研修受講試験 受験対策講座・統一模擬試験&解説講座

日 時：令和3年7月24日（土）～11月7日（日）（全5日間）

会 場：オンライン配信

主 催：一般社団法人 新潟県介護支援専門員協会

③令和3年度高次脳機能障害支援に係る医療・保険・福祉関係職員研修会

日 時：令和4年1月22日（土）

方 法：zoomによるオンライン配信

主 催：新潟県高次脳機能障害相談支援センター

④令和3年度新潟県精神医療・保険・福祉関係合同セミナー

日 時：令和4年2月18日（金）

方 法：新潟ユニゾンプラザ 5階 中研修室他

主 催：一新潟県精神医療機関協議会

#### 10. SNS 開設

活動の広報を目的に、SNS ページを開設し、会員・非会員に研修や活動の周知を行っていく。

(1) フェイスブック：15 投稿

                    フォロワー：59 名

(2) インスタグラム：4 件

# 正味財産増減計算書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人新潟県相談支援専門員協会

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員会費	152,000	152,000	0
一般会費	269,000	189,000	80,000
団体会費	90,000	120,000	△ 30,000
前年度繰り入れ済み	△ 71,000		
事業収益			
法定研修事業収入	10,752,407	8,738,852	2,013,555
協会研修参加費	48,000	13,000	35,000
その他収益			
受取利息	1	1	0
雑収益		38,520	△ 38,520
<b>経常収益計</b>	<b>11,240,408</b>	<b>9,251,373</b>	<b>1,989,035</b>
(2) 経常費用			
事業費			
給料	2,001,858	1,369,092	632,766
旅費交通費	519,944	137,138	382,806
通信運搬費	916,180	119,872	796,308
消耗品費	125,678	363,547	△ 237,869
印刷製本費	1,860,651	1,286,124	574,527
賃借料	1,405,894	609,251	796,643
諸謝金	2,169,002	1,493,066	675,936
租税公課	0	0	0
委託費	0	1,144,073	△ 1,144,073
手数料	2,805		
預り金	7,096		
雑費	266,209	799,312	△ 533,103
立替分		0	
管理費			
委託費	1,839,886	1,840,000	△ 114
諸会費	0	0	0
減価償却費	84,700	169,400	△ 84,700
<b>経常費用計</b>	<b>11,199,903</b>	<b>9,330,875</b>	<b>1,869,028</b>
<b>当期経常増減額</b>	<b>40,505</b>	<b>△ 79,502</b>	<b>120,007</b>
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	0	0	0
<b>経常外収益計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
(2) 経常外費用	0	0	0
<b>経常外費用計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
<b>当期経常外増減額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
税引前一般正味財産増減額	40,505	△ 79,502	120,007
法人税、住民税及び事業税			0
<b>当期一般正味財産増減額</b>	<b>40,505</b>	<b>△ 79,502</b>	<b>120,007</b>
一般正味財産期首残高	359,623	439,125	△ 79,502
一般正味財産期末残高	400,128	359,623	40,505
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
<b>III 指定正味財産期末残高</b>	<b>400,128</b>	<b>359,623</b>	<b>40,505</b>



# 収支計算書予算

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

一般社団法人新潟県相談支援専門員協会

(単位：円)

科目	総額	協会	法定研修	内容
I 経常収益				
1 受取会費				
正会員会費	152,000	152,000		8000円×20名
一般会費	269,000	269,000		3000円×77名
団体会費	90,000	90,000		15000円×8団体
2 事業収益				
法定研修事業収入	10,752,407		10,752,407	令和3年新潟県相談支援初任者、現任、主任研修含む
協会研修参加費	48,000	48,000		全体研修（Zoom研修）、配信事業、基礎研修他
3 その他収益				
受取利息	1	1	0	
雑収益	0	0		
立替金	0	0		
経常収益計	11,311,408	559,001	10,752,407	
II 経常費用				
1 事業費				
人件費	0			
給料	2,001,858	11,636	1,990,222	法定研修当日 事務局業務従事者の人件費
その他経費				
旅費交通費	519,944	10,268	509,676	ガソリン代、乗車券等実費補償
通信運搬費	916,180	8,534	907,646	郵送費（切手、封筒等）、HPメンテナンスzoom使用料、タブレットリース料3台分、ipad通信料、その他
消耗品費	125,678	0	125,678	コピー用紙等
印刷製本費	1,860,651	1,540	1,859,111	研修テキスト
賃借料	1,405,894	0	1,405,894	会場使用料、机・椅子・ボード・レンタル料
諸謝金	2,169,002	69,268	2,099,734	講師・ファシリテーター報償費
租税公課	0	0	0	
委託費	0	0	0	
手数料	2,805	2,805	0	
預り金	7,096	7,096	0	
雑費	266,209	11,649	254,560	振込手数料、
2 管理費				
委託費	2,079,886	480,000	1,599,886	協会事務局人件費（R2事務年度分、R3年度分含む）
諸会費	0	0		日本相談支援専門員協会年会費
経常費用計	11,355,203	602,796	10,752,407	

## 差額

当期収支差額	△ 43,795	△ 43,795	0
前期繰越収支差額	359,223	359,223	
次期繰越収支差額	315,428	315,428	0

# 貸借対照表

R4年3月31日現在

一般社団法人新潟県相談支援専門員協会


(単位：円)

科目・摘要	金額		
I 資産の部 1 流動資産 現金預金 現金  ゆうちょ銀行 総合口座 小口現金 第四北越銀行総合口座 売掛金①  流動資産合計  2 固定資産 什器備品 (減価償却累計額) 固定資産合計  資産合計	212,784 1,381 85,322 855,827	1,155,314     169,400 △ 84,700 84,700	1,240,014
II 負債の部 1 流動負債 未払費用 預り金 流動負債合計  2 固定負債  固定負債合計  負債合計	839,886 0	839,886    0	839,886
III 正味財産の部 一般正味財産  正味財産合計 負債及び正味財産合計	400,128	400,128	1,240,014

# 監査報告書

一般社団法人新潟県相談支援専門員協会  
代表理事 江部健幸 殿

令和4年5月2日

監事 道所 裕所 

令和3年4月1日から令和4年3月31日の事業報告、計算書類、これらの付属明細書その他の理事の職務執行の監査をいたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

監事は理事会その他重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から、職務の執行状況等について定期的に報告を受け、また、随時説明を求めました。

## 2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその付属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 当法人の業務の適正を確保するために必要な体制の整備等についての理事会の決議の内容は相当です。
- (4) 計算書類とその付属明細書は当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しています。

以上